

天理教 江南支部だより

発行先 江南支部
発行日 立教186年3月1日
発行責任者 福西 努
発行住所 甲賀町上野461番地9
3月号 N0272

立教 186年 4月29日

全教一斉ひのきしんデー



教祖140年祭

成人の旬

一手一つにひのきしん

～日々の実践につなげよう～

滋賀教区布教部

ひのきしんスクール

このたび滋賀教区布教部では、独自のプログラウとして畳の表替えを実施いたします。実際に表替えの技術を習得することのできる内容となっておりますので、受講希望の方はお早めにお申し込みください。

- ・日 時：令和5年3月30日（木）
9時集合 17時解散予定
- ・内 容：畳表替え講座
- ・会 場：琵琶分教会
- ・参加費：2,000円
- ・定 員：16名（先着順）
- ・申込み：下記担当までご連絡ください。
青木知成 ☎ 090 - 3860 - 5932
申込み締切り 3月15日

少年会滋賀教区団

わかぎの集い

滋賀教区管内の中学生を対象とした「わかぎの集い」を開催します。

少年会同士の親睦を深めると共に、少年会員を卒業し、育成会員へと繋がるための一助となるようつとめさせていただきますので、ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

- ・日 時：令和5年3月30日（木）
10時集合 15時解散予定
- ・会 場：中野大教会
- ・対 象：中学生（新中学1年生含む）
- ・参加費：無料
- ・服 装：ハッピー、マスク着用
- ・内 容：ひのきしん（スポGOMI）
門出式（中学卒業生には記念品贈呈）
オリエンテーション

朝の信仰読本

中山慶純著

神様の居心地の良い場所に

朝、人に会ったら「おはようございます」とあいさつしますよね。では目覚めたとき、親神様に「きょうも目を覚ましていただき、ありがとうございます」とお礼を申し上げている人は、どれくらいいるでしょうか。

起きているときはもちろん、就寝中も心臓は鼓動し、肺は呼吸を続けています。これは、親神様が絶えずお働きくださっているおかげです。「もう朝か。まだ寝ていたかったのに……」などと不足しては、親神様はがっかりされます。パツと布団から起き上がった、気持ちよく一日のスタートを切らせていただきますしよう。

さて、以前、ようぼくのお医者さんがこんな話をしてくれました。

「人間の体内には一日に四、五千ものがん細胞が発生しますが、夜、眠っている間にすべて消えてしまいます。これは、免疫細胞が、がん細胞を攻撃して全滅させるからです。ところが、な

かには少し残ったり、半分残ったりする人がいる。それが積み重なって、がんが発病するのです」

そこで、がん細胞が消える人と残る人の違いは何なのか尋ねると、「昼間の心づかいが関係しているのではないでしょうか」と答えが返ってきました。「人は起きている間、さまざまな思いを巡らせて行動します。親神様はそれをご覧になり、『ほこりの心をたくさん使っているな』『人が嫌がることをしているな』と思う人に注意される。その一つの方法として、がん細胞を残されるのだと思います」と、自身の見解を話してくださいました。

世間では、がんになる原因として、食生活、ストレス、生活習慣などが注目されています。とりわけ、「〇〇を食べてはならない」「こんな食べ方をしたらがんになる」などと、食べ物とがんの関係を謳った本やテレビ番組が話題になっていくようです。

私たちお道の信仰者にとって一番大切なことは、親神様の御心にかなう心づかいで日々通ることです。

教祖は、恩が重なり過ぎると運命は

落ちるよと、教えてくださいました。また、人が汚い所を避けるように、親神様も、心がほこりで充満している人に入り込んで働いてくださらない、とも聞かせていただきます。

心のほこりは、自分でも気づかぬうちに積もります。「八つのほこり」の説き分けを身につけて、ほこりを積まない通り方を心がけ、毎日おつとめでしつかりと払わせていただきますよう。さらに自分だけでなく、人にも積まさないように、心を配りたいものです。

運命は通り方一つで上りも下がりもします。火水風をはじめ、身の内に頂戴している親神様のお働きに感謝して通れば、「ここは居心地がいいなあ。いつまでもいてやろう」と思召され、ご守護はさらにあふれるのです。



**みんなの教理勉強
のための教えって素晴らしい**

飯田照明

本当の教えとは

・人類を幸せにする本当の教えとはどのような教えを言うのですか。まとめとして教えてください。

本当の立派な宗教とは、次のような教えを説いているものです。

まず、この世界や人間を創造し、守護されている偉大なものを崇め、その教えを素直に守って生きることを教えます。お道は元の神・実の神である親神天理王命に創られ生かされていることを感謝し、その教えを信じ行う教えです。

次に、私たちが生きているこの世界と人間の生に対し与えられている意味と価値を正しく積極的に高く評価し、この世での生を豊かに生き抜き、その可能性を十分發揮することを教えます。すなわち、この世界と人間は親神さまの十全のご守護を頂いている、限りなく大切に尊いものであり、宇宙の宝であるとしめます。絶えず心の成人に努力し、この世での生を全うさせ、人間と歴史の完成、すなわち陽気ぐらしを目

指す教えです。

一人ひとりの幸せを求めると共に、それだけでなく自分の幸せよりも他人の幸せや、この世界のすべての人の幸せを願ひ、現世の幸せだけでなく、前世・現世・来世へと続く永遠の幸せのために、身も心も捧げるよう教え励ます教えが本当の宗教です。そして人間にとつて本性とも本能とも言える自己中心性や、また攻撃性を可能な限り最大限抑え、自分や肉親に対してだけでなく、すべての人への同情と共感や思いやりの心を培い育て、我が身を忘れて人だすけに励むこと、一れつ兄弟姉妹である世界中のすべての人をたすける世界だすけ、そして末代にわたるたすけのための伏せこみの大切さをお道は最も強調しています。

また本当の宗教は、積極的に社会奉仕活動を行います。お道ではひのきしんの大切さを教え、さまざまな社会奉仕活動を行っています。

次に、教えが日常生活の中で生かされ、一般社会生活の中での倫理として

実行され、人々の道徳性と精神性を高めていく教えが本当の教えです。立派な教えであつても、それが日々の生活の中で実行されないものや、お寺や神社や教会や僧院の内側だけのものであり、普通一般の生活に何の関係もないとか、荘厳な儀式は行つても日々生きる人たちの精神や生活の糧にならないうのは、本当の宗教の姿ではありません。徹底した人だすけを説き、互いに扶け合つて生きることの大切さを教える教えが本当の教えです。ですから、他の教えを撲滅せよとか、他宗の人は悪魔の手先であり地獄へ行くなどと言う宗教は古い過去の教えです。お道は、一れつ兄弟姉妹として互いの成人のために扶け合つて生きることが教えられています。

また、一人ひとりの心の成熟や個性の改善、人格の向上を通じて人類全体の進歩向上を目指す教え、すなわち理想の世界を目指して、果てしなく心の成人、すなわち精神性を高めていくこ

とで、よりよい世界、豊かで平和で幸せな世界実現を目指す教えが本当の宗教です。お道では、出直しても生まれかわって、いつまでも心の成人への努力を行い、それを通して陽気ぐらし実現を目指します。

最後に、本当の教えである最も大切な条件は、創造の教えがあるかどうかです。世界があり、人間があれば、それがどのような目的で、どのようにして創られたかという教えがないと、本当の教えの条件を十分に満たしているとは言えません。創造の教えがあつて初めて、この世界や人間の存在の意味や、人生の目的や、理想として目指す歴史や世界は何かということが明らかに示されるからです。

お道は、本当の宗教の条件をすべて備えた宗教です。だめ(究極)の教えだからです。



教祖百四十年祭

立教186年 春の学生おぢばがえり - 次代を担うようぼくへ -

立教186年(令和5年)

3月28日-27日

主催/春の学生おぢばがえり実行委員会
天理教学生組当委員会

◇27日(月) 午後2時
ひのきしん(本部神殿西回廊)
おたのしみ行事(西泉水ブルー前広場)

◇28日(火) 午前10時
式典「真柱様メッセージ(代読)」(本部中庭)
式典後 直属アワー



[Happist]

ひのきしん★

神様から身体を
お借りしているという
日頃の感謝を態度で表します。



直属アワー★

教会長様からお話を聴かせていただき、
親睦行事などを通して、
つながりを深めます。



別席

17歳以上の方は
おまづけの理を戴くために
神様のお話を聴かせていただきます。



支部だよりを、天理教ホームページの「教区支部情報ねっと」に掲載します。右のQRコードから直接見れます。



3月の支部にをいがけデー
3月28日(火曜日) 午前9時より

拠点教会 大原郷分教会 甲賀町神1750番地の1

いよいよ年祭活動がスタートしました。

勇んでつとめましょう!